

興産信用金庫の現況

2010年9月期



未来へ、今日も明日も。

興産信用金庫

K O S A N

ごあいさつ

平素より興産信用金庫をお引き立て賜り厚くお礼申し上げます。

皆様に当金庫に対するご理解を深めていただき、安心してお取引いただきますよう、9月末時点での経営内容についてご報告申し上げます。

当金庫におきましては、長引く景気低迷により地域経済が疲弊している中、地域金融機関としての使命と責任を自覚し、地元の事業者や生活者の皆様に金融機能を通じたご支援に徹してまいりました。今後とも地域社会の繁栄に向けて、役職員一同日々邁進してまいりますので、ぜひ“興産信用金庫の現況 2010年9月期”をご高覧いただき、一層のご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成 22 年 11 月

理事長 前川秀樹

基本理念

1. 地域社会の繁栄に貢献する
2. 経営体質の強化を推進する
3. 役職員の資質の向上 福祉の増進を図る

経営方針

- ① コンプライアンスを徹底します。
- ② お客様一人ひとりへ価値のある商品・サービスを提供します。
- ③ 地域社会の「良き企業市民」としてCSR経営を展開します。
- ④ リスク管理にもとづく成長性の確保と財務の健全性を図ります。
- ⑤ 役職員の倫理観の向上、働きやすい職場環境を確保します。
- ⑥ 地域金融のプロフェッショナルとなる人材育成に努めます。

金庫概要

創 立	大正 12 年 3 月 23 日
所 在 地	(本店) 東京都千代田区神田紺屋町 41 電話 03-3254-3335 (代) (本部) 東京都千代田区神田神保町 1-40 電話 03-6739-7700 (代)
出 資 金	28 億 36 百万円
会 員 数	29,330 人
店 舗 数	25 店舗 (本店 1、支店 24) 店舗外現金自動設備 2
常勤役職員数	369 人

(計数は平成 22 年 9 月末現在)

営業地区

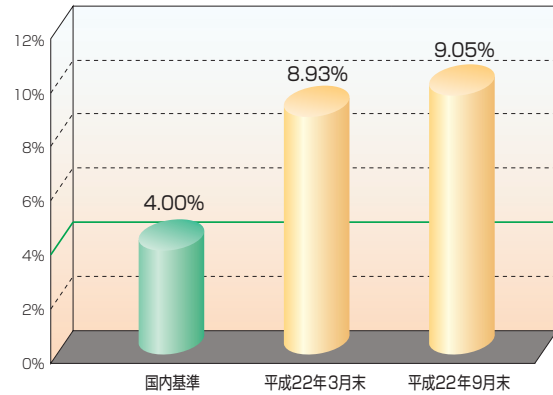
東京都	23 区、武蔵野市、三鷹市、西東京市、東久留米市、小平市、小金井市、府中市、国分寺市、清瀬市、武蔵村山市、稲城市、町田市
千葉県	松戸市、市川市、浦安市、千葉市、柏市 (旧沼南町を除く) 習志野市、船橋市、四街道市、印西市 (旧印旛村、旧本埜村を除く)
埼玉県	さいたま市 (旧岩槻市を除く)、和光市、八潮市、川口市、川越市、三郷市、草加市、蕨市、春日部市 (旧庄和町を除く)、鶴ヶ島市、南埼玉郡白岡町
神奈川県	横浜市、川崎市、茅ヶ崎市、相模原市 (旧津久井町、旧相模湖町、旧城山町、旧藤野町を除く)、藤沢市

「自己資本比率」は、国内基準を大きく上回っています。

単体自己資本比率（国内基準）

平成22年9月末における当金庫の自己資本比率は、厳しい経営環境にありながらも対前期末比0.12ポイント上昇の9.05%になりました。これは国内基準の4%を大幅に上回るもので、経営の健全性を十分に維持しております。

今後とも一層の健全経営に努めるとともに、収益力向上によって自己資本の充実を図ってまいります。



(単位：百万円)

項目		平成22年3月末	平成22年9月末
基本的項目計 (A)		13,100	13,247
出資金		2,862	2,836
利益準備金		2,510	2,510
特別積立金		7,500	7,500
次期繰越金		282	439
処分未済持分 (△)		54	39
補完的項目計 (B)		1,395	1,392
自己資本総額 (A) + (B) (C)		14,496	14,639
控除項目計 (D)		-	-
自己資本額 (C) - (D) (E)		14,496	14,639
リスク・アセット等計 (F)		162,159	161,657
単体基本的項目比率 (A) / (F) × 100		8.07%	8.19%
単体自己資本比率 (E) / (F) × 100		8.93%	9.05%
単体総所要自己資本額		6,486	6,466

(注) 1. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%
2. 平成22年9月末の計数は、外部流出を考慮しておりません。

用語説明

■自己資本比率

総資産に対する自己資本の割合のことで、金融機関の経営の健全性、安全性を示す代表的な指標です。

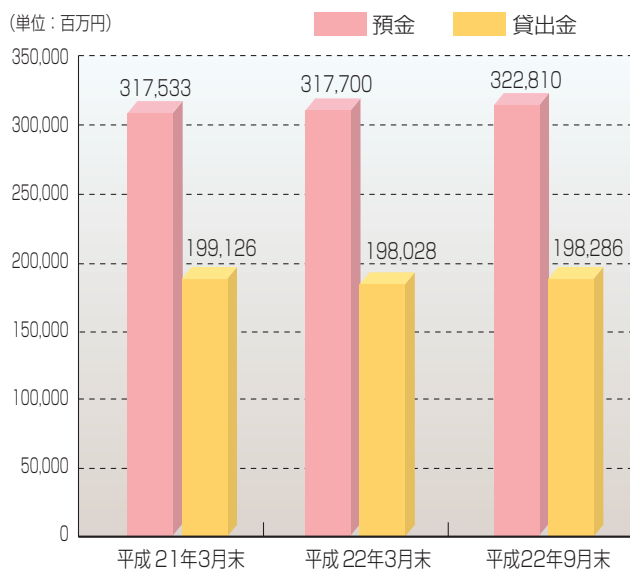
出資金や内部留保（利益の積立額）などの金額を、貸出金等各種資産金額にリスク・ウエイト（資産ごとの掛け目・損失可能性の比率）を乗じて算出した金額（リスク・アセット）で割ったものです。

この自己資本比率により金融機関の経営を規制する制度が早期是正措置制度で、海外で営業している金融機関は国際基準で8%以上、国内業務のみの営業をしている金融機関は国内基準で4%以上が必要とされています。これらの基準に満たない場合は水準に応じて業務改善や業務停止の命令等の早期是正措置が発動されます。

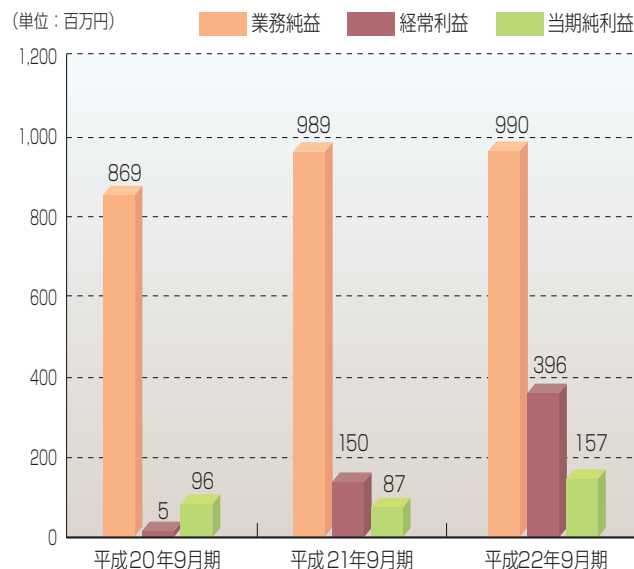
預金・貸出金残高の状況

預金・貸出金の残高は堅調に推移したほか、収益力についても堅持し、不良債権コストの減少によって、増益となりました。

預金・貸出金推移



損益状況推移



用語説明

■業務純益

金融機関の基本的な業務の成果を示す金融機関特有の利益指標のことで、信用金庫法に基づく報告書様式（決算速報）によって算出したものです。一般企業でいう営業利益に相当します。具体的には、預金、貸出金、有価証券等の利息収支や各種手数料の収支などの合計である業務粗利益から経費と一般貸倒引当金の純繰入額を控除した利益額です。

貸出金業種別残高・構成比

(単位：残高 百万円、構成比 %)

	平成22年3月末		平成22年9月末	
	残高	構成比	残高	構成比
製造業	16,706	8.4	17,091	8.6
建設業	12,694	6.4	12,609	6.3
情報通信業	3,721	1.8	3,587	1.8
運輸業、郵便業	3,256	1.6	3,360	1.6
卸売業、小売業	43,909	22.1	45,221	22.8
金融業、保険業	1,940	0.9	1,898	0.9
不動産業	50,096	25.2	49,592	25.0
物品賃貸業	685	0.3	704	0.3
学術研究、専門・技術サービス業	9,009	4.5	8,776	4.4
宿泊業	1,648	0.8	1,800	0.9
飲食業	4,723	2.3	4,905	2.4
生活関連サービス業、娯楽業	3,668	1.8	3,523	1.7
教育、学習支援業	491	0.2	389	0.1
医療、福祉	884	0.4	1,062	0.5
その他のサービス	19,525	9.8	19,543	9.8
小計	172,962	87.3	174,069	87.7
地方公共団体	57	0.0	54	0.0
個人	25,007	12.6	24,163	12.1
合計	198,028	100.0	198,286	100.0
会員	195,136	98.5	194,687	98.1
会員外	2,892	1.4	3,599	1.8

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

金融再生法ベースの債権区分による開示（単体）

当金庫は、お客様とのコミュニケーションを通じて家計や企業の業況等の把握に努め、迅速な対応を心がけて、不良債権の発生防止等に取り組んでおります。また、資産の健全化のために、再生可能な事業先への支援を行うとともに、適正な会計処理を進めております。

（単位：百万円）

債権区分	平成22年3月末	平成22年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,368	7,839
危険債権	5,567	5,798
要管理債権	698	808
小計	14,634	14,446
正常債権	193,854	193,572
合計	208,488	208,018

用語説明

■ 金融再生法開示債権

【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】

破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

【危険債権】

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

【要管理債権】

「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。

【正常債権】

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。

全国緊急等の制度融資実績

景気対策の一環として、平成20年度10月からお取扱いを開始した「全国緊急」等の制度融資については、引き続き地元企業支援に注力していく方針のもと、平成22年度上期においても606先のお取引先にご支援をさせていただきました。

（単位：先、百万円）

	平成20年度		平成21年度		平成22年度上期	
	先数	実行額	先数	実行額	先数	実行額
全国緊急	357	11,265	291	7,583	165	4,291
経営緊急（東京都）	519	9,568	631	9,045	297	4,282
区の緊急融資	180	1,222	341	1,913	144	872
合計	1,056	22,055	1,263	18,541	606	9,445

金融円滑化への取組み

当金庫は、リーマンショックをボトムとして景気回復が足踏みしている状況において、中小企業専門の地域金融機関である信用金庫の使命と責任を自覚し、地域の事業先との融資お取引を重点施策として、地道に取り組んでおります。その一環として、「中小企業円滑化法」に基づき、資金繰りが苦しくなった融資お取引先からの返済猶予や返済期間の延長等のご相談を受けるほか、事業再生に向けたご支援に努めております。

「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律（以下、「金融円滑化法）」第7条第1項の規定に基づき、当金庫が同法第4条及び第5条の規定に基づいて対応した措置の状況に関する事項、並びに同法第6条の規程に基づき対応した措置に関する事項については、当金庫ホームページにて開示しております。

有価証券の時価情報

有価証券は、余裕資金の運用手段の一つとして位置付けております。運用に際しては、国債を中心とした高格付けの債券等を投資対象として選定しております。

平成22年度に入り、日銀は再びゼロ金利政策をとり、金融市場は依然厳しい状況が続いておりますが、当金庫は堅実な運用によって、有価証券の評価損を縮小させました。

1. 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種 類	平成22年3月末			平成22年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	その他	4,000	3,828	△171	2,000	1,955	△44
	合 計	4,000	3,828	△171	2,000	1,955	△44

- (注) 1. 「時価」は、期末日における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券です。
 3. 「時価」を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

2. その他有価証券

(単位：百万円)

	種 類	平成22年3月末			平成22年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	184	167	17	63	50	12
	債 券	55,764	55,059	704	51,296	50,208	1,088
	国 債	22,599	22,328	271	18,629	18,150	479
	地方債	6,962	6,840	122	6,375	6,210	165
	社 債	26,202	25,891	311	26,291	25,847	443
	その他	60	59	0	23	22	0
	小計	56,009	55,287	722	51,383	50,281	1,102
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	733	857	△124	865	1,075	△209
	債 券	2,948	2,952	△3	-	-	-
	社 債	2,948	2,952	△3	-	-	-
	その他	2,993	4,184	△1,191	2,981	4,335	△1,353
	小計	6,675	7,994	△1,319	3,847	5,410	△1,563
合 計	62,685	63,281	△596	55,231	55,692	△460	

- (注) 1. 「貸借対照表計上額」は、期末日における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、投資信託等です。
 3. 「時価」を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位：百万円)

種 類	平成22年3月末	平成22年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社株式	40	40
非上場株式	181	181
組合出資金	138	125
合 計	359	346

格付の取得について

平成22年度8月31日、当金庫は国際格付機関フィッチ・レーティングスによる信用金庫の財務力格付において

「★」(アウトルック「安定的」)の格付を取得しました。

平成21年度の大変厳しい決算内容をもとに格付機関の審査を受けましたが、不良債権の適正な会計処理や財務基盤、今後の見通し等から格付ランクは前年度と同様の評価となりました。



※格付が「★」以上の信金は「十分な財務力を備えている」と定義されています。

※アウトルックは今後1～2年の見通しを「強含み」「安定的」「弱含み」で示されています。

トピックス

● 事業資金のご紹介

当金庫では、地域社会の繁栄に貢献できるよう地元中小企業の方や個人の皆様のニーズに、安定的かつ迅速にお応えしております。また、多くのお客様にご利用いただけるよう、ご融資にあたっては特定の業種や大口先に偏らないよう心がけております。

★企業活性化融資 『アシスト 1000』

- ・無担保、最大 1,000 万円まで
- ・最長ご融資期間 5 年



★無担保当座貸越 『アシスト 500』

- ・無担保、最大 500 万円まで設定可能
- ・1 年見直し、極度額まで自由にカードや WEB-FB で事業資金に活用できます。



★東京信用保証協会独自提携融資

『ギャランティ東京』

- ・無担保、最大 8,000 万円まで
- ・最長ご融資期間 7 年
- ・東京信用保証協会の審査が必要です。

★緊急保証制度

【略称：全国緊急、経営緊急】

- ・保証限度額 2 億 8,000 万円（組合 4 億 8,000 万円）
- ・保証期間 10 年以内

※その他、各区において同様の制度融資のお取扱いがございます。

●詳しくは、融資窓口または営業担当者にお問合せください。

● 年金受取口座で指定の方へ！ 5 大特典のご紹介

【1】年金受給日に素敵なプレゼント

年金受取口座のご指定に対して感謝申し上げるために、年金受給日より 3 営業日を“年金特別感謝デー”として、ご来店いただいた方に素敵なプレゼントを差し上げております。

【2】定期預金の金利を優遇

“生活応援型定期「よるこび」”にお預け入れいただくと、金利はスーパー定期預金店頭揭示金利に上乘せをさせていただきます。また、マル優もご利用になれますのでますますおトクです。

【3】大好評！買物ツアーのご案内

観光と産地ならではの格安ショッピングが楽しめる旅行を毎年企画し、ご案内しております。是非、ご参加ください。



【4】しんさん健康ダイヤルの相談・情報提供サービス

健康・医療に関するご相談に“無料”で医師、看護師等の専門スタッフがお応えします。このほか、年金・介護・栄養の相談、ホームヘルパー・福祉施設の紹介、行政福祉サービスのご案内もいたしております。

【5】交通事故見舞金制度

当金庫で年金を受給されている方が不慮の交通事故による傷害で万一死亡・後遺障害となった場合は、8 万円の見舞金が共栄火災海上保険から支払われます。

● 預金商品、サービス

★毎年恒例の懸賞付き定期預金“エンジョイセレクト”



お取扱期間
平成 22 年 9 月 1 日～
平成 23 年 1 月 12 日

★特別金利定期預金“スカイウェブ 1or2 PART2”



お取扱期間
平成 22 年 4 月 1 日～
平成 22 年 8 月 31 日

★緑あふれる都市再生のために“エコグリーン定期預金”



★ご自宅やオフィスのパソコンで残高照会・お振込み等を簡単操作“WEB-FB”



ネットワーク



店舗名	所在地	電話番号	ATM		貸金庫	夜間金庫
			土曜稼動	日曜稼動		
① 本店	〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町41	03-3254-3335	—	—	—	—
※ (仮店舗)	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-9		○			
② 浅草支店	〒111-0032 東京都台東区浅草4-34-7	03-3872-2151	○	○	○	○
③ 人形町支店	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-14-14	03-3668-5951	○		○	○
④ 浅草橋支店	〒111-0053 東京都台東区浅草橋2-3-2	03-3862-1831	○			
⑤ 神保町支店	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-40	03-3293-4951	○		○	○
⑥ 代々木支店	〒151-0066 東京都渋谷区西原3-7-7	03-3467-3321	○		○	○
⑦ 金町支店	〒125-0042 東京都葛飾区金町6-2-1	03-3607-3166	○	○	○	○
⑧ 立石支店	〒124-0012 東京都葛飾区立石1-7-30	03-3691-3106	○		○	
⑨ 堀切支店	〒124-0006 東京都葛飾区堀切4-57-12	03-3602-2166	○			
⑩ 城西支店	〒171-0051 東京都豊島区長崎1-9-3	03-3957-7271	○	○	○	
⑪ 西荻窪支店	〒167-0053 東京都杉並区西荻南2-5-8	03-3334-9151	○			
⑫ 江戸川支店	〒132-0023 東京都江戸川区西一之江3-1-17	03-3653-5411	○		○	
⑬ みずえ支店	〒132-0011 東京都江戸川区瑞江2-47-6	03-3676-0511	○	○	○	
⑭ 葛西支店	〒134-0081 東京都江戸川区北葛西2-23-13	03-3680-2311	○		○	
⑮ 渋谷支店	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町4-26	03-3770-8011	○		○	○
⑯ 足立支店	〒121-0053 東京都足立区佐野2-32-11	03-5682-1451	○	○	○	○
⑰ 大田市場営業部	〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1	03-5492-3411	○		○	○
⑱ 秋葉原支店	〒101-0021 東京都千代田区外神田4-9-8	03-3253-6851	○	○	○	○
⑲ 新宿支店	〒162-0055 東京都新宿区余丁町8-16	03-3357-8111	○		○	
⑳ 中野支店	〒164-0002 東京都中野区上高田2-50-1	03-3387-5151	○		○	○
㉑ 関町支店	〒177-0051 東京都練馬区関町北2-21-12	03-3928-4111	○		○	
㉒ 飯田橋支店	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-7-10	03-3264-4031	○		○	
㉓ 市ヶ谷支店	〒102-0076 東京都千代田区五番町5	03-3234-3211	○		○	
㉔ 高円寺支店	〒166-0003 東京都杉並区高円寺南2-22-10	03-3315-3411	○		○	○

※「大田市場営業部」では、市場内に店舗外ATMを2台設置しております。

※ATMの稼動時間帯は、店舗により異なる場合がございます。詳しくは窓口にお問い合わせください。

しんきん ATM ゼロネットサービス

全国どこの信用金庫のCD・ATMでも、平日・土曜日の下記時間帯ご利用手数料が無料となります。
サービスタイム ●平日／8：45～18：00の入出金
●土曜／9：00～14：00の出金

※一部の信用金庫では、所定の手数料をいただく場合がございます。

興産信用金庫

(本部) 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-40 TEL 03-6739-7700 (代表)

ホームページアドレス <http://www.shinkin.co.jp/kosan/>

お問い合わせ先：総合企画部 03-6739-7730